

ID	疾病名	種別	発生年	発生地	発生状況	伝播経路	致死率	罹患率	罹患年齢	診断	治療	出典	概要
	ウエストナイルウイルス											Emerging Infectious Disease 2009; 15: 1668-1670 (October 2009)	90810に同じ
	チクングニヤウイルス感染											CDC 2009 August 17	90550に同じ
	チクングニヤウイルス感染											日本感染症学会 第58回東日本地方会 2009; 124 04† (2009 October 30-31)	90810に同じ
	デング熱											ProMED-mail 20090831.3065	90774に同じ
	バルボウイルス											FDA/CBER Guidance for Industry 2009 July	90523に同じ
	HTLV											47 news. 2009 Jun 27	90550に同じ
	ウイルス感染											Journal of General of Viology 2009; 90: 2644-2649	90810に同じ
	HHV-8感染											Journal of Infectious Disease 2009; 199(11); 1592-1598	90550に同じ
	ボリビア出血熱											Emerging Infectious Disease 2009; 15: 1526-1528 (September 2009)	90774に同じ
	レトロウイルス(XMRV)											Science 2009; 326: 585-588	90810に同じ
	異型クロイツフェルト・ヤコブ病											BMJ 2009 May 21	90550に同じ

品名	承認年月	承認番号	製薬会社	成分名	学名	原産国	有効成分	無効成分	無効成分	無効成分	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	出典	概要	
											異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health 2009 June 5	90527に同じ	
											異型クロイツフェルト・ヤコブ病	FDA/CBER 2009 September 7	FDAのCBERは、米国承認血漿由来第VIII因子製品(pdFVIII)によるvCJD(variant Creutzfeldt-Jakob disease)リスクの可能性についての概要を公表し、要点として以下が示された。 ○近年、米国承認pdFVIII製品を投与された血友病Aおよびvon Willebrand病患者にvCJDが発病するリスクに関して疑問が提起されている。 ○リスク評価の結果、FDA、CDCおよびNIHも含めて米国PHS (Public Health Service)は、米国承認pdFVIII製品を投与された血友病Aおよびvon Willebrand病患者へのvCJDリスクは、はっきりとは分からないが、極めて小さい可能性が最も考えられる。第IX因子を含めた他の血漿由来製品によるvCJDリスクは同程度小さいもしくはより小さい可能性が最も考えられる。 ○新しい情報を得るには、Hemophilia Treatment Centerの血友病もしくはvon Willebrandにおける専門家に尋ねること。	
407	2009/12/22	90815	鳥居薬品	アレルゲンエキス	アレルゲンエキス	Alternaria kikuchiana	-	有効成分	無	無	無			
408	2009/12/22	90816	鳥居薬品	アレルゲンエキス	アレルゲンエキス	Candida albicans	-	有効成分	無	無	無			
409	2009/12/22	90817	鳥居薬品	アレルゲンエキス	アレルゲンエキス	Candida albicans	-	有効成分	無	無	無			
410	2009/12/22	90818	鳥居薬品	アレルゲンエキス	アレルゲンエキス	Aspergillus fumigatus	-	有効成分	無	無	無			
411	2009/12/22	90819	鳥居薬品	アレルゲンエキス	アレルゲンエキス	Candida albicans	-	有効成分	無	無	無			
412	2009/12/22	90820	鳥居薬品	アレルゲンエキス	アレルゲンエキス	Candida albicans	-	有効成分	無	無	無			
413	2009/12/22	90821	鳥居薬品	アレルゲンエキス	アレルゲンエキス	Cladosporium cladosporioides	-	有効成分	無	無	無			
414	2009/12/22	90822	鳥居薬品	アレルゲンエキス	アレルゲンエキス	Penicillium luteum	-	有効成分	無	無	無			
415	2009/12/22	90823	富士製薬工業	精製下垂体性性腺刺激ホルモン	精製下垂体性性腺刺激ホルモン	更年期婦人の尿抽出物	中国	有効成分	有	無	無	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerg Infect Dis. 2008; 14; 1406-1412	90562に同じ

ID	登録日	番号	報告者名	一般名	学術名称 (学名)	原料名	原産国	有効成分	有	無	無	無	感染症 (PT)	出典	概要
													異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of General Virology 2007; 88: 2890-2898	90562 に同じ
416	2009/12/22	90824	富士製薬工業	ヒト下垂体性腺刺激ホルモン	ヒト下垂体性腺刺激ホルモン	更年期婦人の尿抽出物	中国	有効成分	有	無	無		異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerg Infect Dis. 2008; 14: 1406-1412	90562 に同じ
													異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Journal of General Virology 2007; 88: 2890-2898	90562 に同じ
417	2009/12/22	90825	ベネシス	ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン 乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	人血液	米国	有効成分	有	無	無		新型インフルエンザ (H1N1)	FDA/CBER 2009 April 30	90523 に同じ
													新型インフルエンザ (H1N1)	Science 2009; 10.1126/SCIENCE.1176062	90527 に同じ
													リケッチア症	第83回日本感染症学会総会 2009 April 23-24	90527 に同じ
													ウイルス感染	N Engl J Med 2009; 360: 2099-2107	90505 に同じ
													異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPA 2009 May 22	90527 に同じ
													新型インフルエンザ (H1N1)	CDC/MMRW 2009; 58: 521-524	90527 に同じ
													ウイルス感染	PLoS Pathogens 2009; 4: e1000455	90527 に同じ
													異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health 2009 June 5	90527 に同じ
													異型クロイツフェルト・ヤコブ病	FDA/TSE advisory committee 2009 June 16	90527 に同じ

種別	国名	年次	疾病名	出典	概要
			アメリカ・トリパノソーマ症	FDA Guidance for Industry(draft) "Use of Serological Tests to Reduce the Risk of Transmission of Trypanosoma	90527に同じ
			新型インフルエンザ(H1N1)	CDC/MMWR 2009; 58; 773-778	90527に同じ
			バルボウイルス	Transfusion (Malden) 2009; 49: 1488-1492	90527に同じ
			HIV	Nature Medicine 2009; 15; 871-872	90636に同じ
			マラリア	Clinical Infection Diseases 2009; 49; 852-860	90745に同じ
			新型インフルエンザ(H1N1)	The Canadian Press 2009 September 16	90745に同じ
			BSE	PLoS ONE 2009; 4; E6175	魚類におけるTSE(transmissible spongiform encephalopathies)発症についての知見を得るため、gilthead sea bream(sparus aurata:ヨーロッパヘダイ)にBSE感染ウシもしくはスクレイピー感染ヒツジのホモジネートを経口投与した。魚に臨床症状は現れなかったが、投与2年後、魚の脳は神経変性の徴候と抗タイPrP抗体に陽性を示す沈着物の蓄積が認められた。非感染動物由来の脳を投与された対照群はこのような徴候はなかった。TSE感染脳よりもBSE感染脳投与された魚に多数のプロテアーゼK抵抗性沈着物が急速に現れ、アミロイド様成分と一致した。公衆衛生上の潜在的なリスクの懸念が高まる。
			インフルエンザ	日本ウイルス学会第57回学術集会 1P074	日本で採血された血漿を原料として製造された静注用グロブリン製剤(IVIG)にClassical Swine Influenza A(H1N1) virusおよびInfluenza A(H1N1) pdm virusに反応する抗体が含まれているか調べ、ドナーが免疫を獲得している可能性について検討した。その結果、IVIGにブタおよび新型ウイルスに対するHIおよびNT活性がそれぞれ8倍、64倍と認められ、日本において、ある程度の率でInfluenza A(H1N1) pdm virusに反応する抗体を保有するドナーが存在すると推測された。

ID	発注日	発注番号	発注名称	商品名	成分	製剤	原産国	添加物	有	無	無	出典	概要
418	2009/12/22	90826	ベネシス	ウロキナーゼ注射剤	人血清アルブミン	人血液	日本	添加物	有	無	無	新型インフルエンザ (H1N1) FDA/CBER 2009 April 30	90523に同じ
												新型インフルエンザ (H1N1) Science 2009; 10.1126/SCIENCE.1176062	90527に同じ
												リケッチア症 第83回日本感染症学会総会 2009 April 23-24	90527に同じ
												ウイルス感染 N Engl J Med 2009; 360: 2099-2107	90505に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病 HPA 2009 May 22	90527に同じ
												新型インフルエンザ (H1N1) CDC/MMRW 2009; 58: 521-524	90527に同じ
												ウイルス感染 PLoS Pathogens 2009; 4: e1000455	90527に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病 Department of Health 2009 June 5	90527に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病 FDA/TSE advisory committee 2009 June 16	90527に同じ
												アメリカ・トリパノソーマ症 FDA Guidance for Industry(draft) "Use of Serological Tests to Reduce the Risk of Transmission of Trypanosoma cruzi Infection in	90527に同じ

ID	登録日	承認番号	申請者	製造者	原料	成分	製造工程	無菌	無菌	無菌	出典	概要	
											新型インフル エンザ (H1N1)	CDC/MMWR 2009; 58; 773- 778	905271に同じ
											バルボウイ ルス	Transfusion (Malden) 2009; 49; 1488-1492	905271に同じ
											HIV	Nature Medicine 2009; 15; 871-872	90636に同じ
											マラリア	Clinical Infection Deiseases 2009; 49; 852-860	90745に同じ
											新型インフル エンザ (H1N1)	The Canadian Press 2009 September 16	90745に同じ
											BSE	PLoS ONE 2009; 4; E6175	90825に同じ
											新型インフル エンザ (H1N1)	日本ウイルス学会 第57回学術集会 1P074	90825に同じ
419	2009/12/24	90827	シェリング・ プラウ	フォリトロピンベ ータ(遺伝子組換え)	ウシ胎児 血清	ウシ胎児血 液	ニュージ ーランド、オ ーストラリア	製造 工程	無	無	無		
420	2009/12/24	90828	シェリング・ プラウ	フォリトロピンベ ータ(遺伝子組換え)	ウシトラン スフェリン	ウシ血液	ニュージ ーランド、オ ーストラリア	製造 工程	無	無	無		
421	2009/12/24	90829	シェリング・ プラウ	フォリトロピンベ ータ(遺伝子組換え)	チャイニ ーズハムス ター卵巣 細胞	チャイニ ーズハムス ター卵巣細 胞	原産国不明 (ATCC登録 株)	製造 工程	無	無	無		
422	2009/12/24	90830	佐藤製薬株 式会社	ヒトチロトロピン アルファ(遺伝子組 換え)	ウシ胎児 血清、ウシ 血清	ウシ血液	アメリカ、 ニュージ ーランド	製造 工程	無	無	無		
423	2009/12/24	90831	佐藤製薬株 式会社	ヒトチロトロピン アルファ(遺伝子組 換え)	ヒトチロト ロピン アル ファ(遺伝 子組換え)	チャイニ ーズハムス ター卵巣細 胞	不明	有効 成分	無	無	無		

ID	受理日	番号	報告者名	遺伝子組換え品名	原料	原料の産地	製造工程	無	無	無	遺伝子組換え	出典	概要
424	2009/12/24	90832	佐藤製薬株式会社	ヒトチロロピンアルファ(遺伝子組換え)	トリプシン	ブタ	アメリカ	製造工程	無	無	無		
425	2009/12/24	90833	全薬工業	リツキシマブ(遺伝子組換え)	パンクレアチン	ブタの膵臓	米国、カナダ	製造工程	無	無	無		
426	2009/12/24	90834	全薬工業	リツキシマブ(遺伝子組換え)	フェツイン	ウシの血清	カナダ、米国、ニュージーランド	製造工程	無	無	無		
427	2009/12/24	90835	全薬工業	リツキシマブ(遺伝子組換え)	ペプトン	ウマの脾臓、豚、ウシの心臓、脾臓及びブタのラード ウオーターをブタのパンクレアチン及びペプシンで処理したものの	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無	無	無		
428	2009/12/24	90836	全薬工業	リツキシマブ(遺伝子組換え)	D-ガラクトース	ウシの乳汁	米国	製造工程	無	無	無		
429	2009/12/24	90837	全薬工業	リツキシマブ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ血清	米国	製造工程	無	無	無		
430	2009/12/24	90838	全薬工業	リツキシマブ(遺伝子組換え)	ペプシン	ブタの胃液	米国、カナダ	製造工程	無	無	無		
431	2009/12/24	90839	全薬工業	リツキシマブ(遺伝子組換え)	ラード ウオーター	ブタ	米国、カナダ	製造工程	無	無	無		
432	2009/12/25	90840	協和醗酵キリン	アルテブラーゼ(遺伝子組換え) エポエチナルファ(遺伝子組換え) ダルベポエチナルファ(遺伝子組換え)	チャイニーズハムスター卵巣細胞	チャイニーズハムスター卵巣細胞	米国	製造工程	無	無	無		
433	2009/12/25	90841	協和醗酵キリン	アルテブラーゼ(遺伝子組換え) エポエチナルファ(遺伝子組換え) ダルベポエチナルファ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ胎児血清	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無	無	無		
434	2009/12/25	90842	協和醗酵キリン	アルテブラーゼ(遺伝子組換え)	ペプトン	ウシの胆汁、結合組織、皮膚、骨(頭蓋骨、せき髄を含まない。せき柱骨を含む可能性がある。)に由来するペプトン	米国、カナダ	製造工程	無	無	無		

ID	承認日	承認番号	製薬会社	原料	成分	製造工程	製造国	有効成分	無	無	無	感染症(PTI)	出典	概要
435	2009/12/25	90843	協和醗酵キリン	ダルベポエチンアルファ(遺伝子組換え)	乳糖	ウシ乳由来の乳糖	米国、カナダ	製造工程	無	無	無			
436	2009/12/25	90844	協和醗酵キリン	エボエチンアルファ(遺伝子組換え) ダルベポエチンアルファ(遺伝子組換え)	トリプシン	ブタ膵臓由来トリプシン	米国、カナダ	製造工程	有	無	無	ブルセラ症	CDC/MMWR 2009; 58; 618-621 2009 June 12	90670に同じ
												インフルエンザ	ProMED-mail 20090808.2812 (出典はKATE10, ABC news)	90588に同じ
												ブルセラ症	ProMED-mail 20090920.3303	90767に同じ
												新型インフルエンザ (H1N1)	WHO 2009 November 20	WHOはパンデミック(H1N1)2009の最新情報を週毎に更新し、2009年11月15日現在、WHOには206を超える国からパンデミックインフルエンザ(H1N1)2009の確定症例の報告があり、死亡例は6,660を超えている。感染状況は、北半球の温暖地域では冬季インフルエンザが早期に到来し、北アメリカおよびヨーロッパの多くの国で増大が続いているが、北半球のある地域では疾病の活動期がピークを迎えている兆しがある。その他、感染状況につき、米国、ヨーロッパ、中央および西アジア、東アジアおよびアメリカおよびアジアの熱帯地域について報告された。なお、南半球の温暖地域ではほとんど報告はない。
437	2009/12/28	90845	川崎製薬	ヒト絨毛性腺刺激ホルモン	ヒト絨毛性腺刺激ホルモン	ヒト尿	中国	有効成分	無	無	無			
438	2009/12/28	90846	田辺三菱製薬株式会社	アルテプラゼ(遺伝子組換え)注射剤	ウシ胎児血清	ウシ血液	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無	無	無			
439	2009/12/28	90847	田辺三菱製薬株式会社	アルテプラゼ(遺伝子組換え)注射剤	チャイニーズハムスター卵巣細胞	チャイニーズハムスター卵巣	米国	製造工程	無	無	無			
440	2009/12/28	90848	田辺三菱製薬株式会社	アルテプラゼ(遺伝子組換え)注射剤	ペプトン	ウシの胆汁、結合組織、皮膚、骨(頭蓋骨、せき髄を含まない。せき髄骨を含む可能性がある。)に由来するペプトン	米国、カナダ	製造工程	無	無	無			